

講演

あるてびあ寄席

あるてびあ寄席二年目。安来ゆかりの金屋子神を講演にて物語る。

玉田玉秀齋



旭堂南雲



玉田玉山



2022年

11月19日(土)

14:00開演 [13:30開場]

安来市総合文化ホール
アルテピア [小ホール]

全席自由

主催：安来市総合文化ホール/アルテピア
助成：(一財)地域創造

チケット販売 8月11日(木・祝) 10:00~

※未就学児入場不可。
※アルテピアパートナーズクラブ割引、当日券はアルテピアのみで販売します。学生券は、アルテピアとシマチケで販売します。
※学生券の対象は大学生・専門学校生・短大生以下。
当日入場時に学生証(生徒手帳)等をご提示いただけます。
※車イススペースをご希望の方はアルテピアまでご相談ください。

チケット料金 [自由席]	パートナーズクラブ割引 11/13(日)まで	前売	当日
一般	2,000円	2,500円	3,000円
学生		500円	



ARTEPIA
Yasugi General Culture Hall



最新情報は
コチラを
チェック

お問い合わせ 安来市総合文化ホール アルテピア
〒692-0014 島根県安来市飯島町70 TEL 0854-21-0101
アルテピア <https://www.artepia.jp>

三年計画で行う「あるてびあ寄席」。

一年目は落語公演。二年目の今回は安来ゆかりの題材を中心とした講談公演。
三年目の来年は、講談と落語による、新作「山中鹿介物語」を上演。

金屋子神

かなやごのかみ

日照りで困っていた播磨の国に、慈雨をもたらした多くの人を飢餓から救った金屋子神。「これからは西の方へ行き、人々に鉄の製法を教えなければなりません。」と白鷺に乗って飛び去り、安来の地の桂の木に降り立ち、他の神様たちを導引し人々に鉄作りの技術を教えたと言われています。

この神様を祀ると質の良い鉄が産み出されると「たたら師」たちの間に金屋子信仰が起り、たたら場には必ず金屋子神が祀られ、「桂の木」が植えられました。

その後、たたら集団の拡散と共に全国に広まり、1200社を数える金屋子神社の総本山が、安来の金屋子神社です。春秋の大祭には、鉄工関係業者をはじめ県内外の参詣人が多く訪れています。



小林如泥

こばやしじよぶ

松平不昧公お抱えの指物の名工で、白濁の大工町(現在の松江市灘町)に生まれました。不昧から賜った「如泥」の号にみるように、大酒家であり、酒にまつわる逸話がいくつも伝わっています。

松江藩主松平家の菩提寺・月照寺にある不昧公の廟門には、如泥の設計と伝わるブドウの透かし彫りをみることができます。

また、現在の白濁公園側の湖岸には、「如泥石」と呼ばれる円筒状に加工した来待石が並んでいます。これは如泥の考案と伝えられ、波を吸収して消波する造形となっており、今でも松江を水害から護っています。

番組

講談の楽しみ方講座！
玉田玉秀齋

講談『玉田玉山物語』
玉田玉山

講談『小林如泥』
旭堂南雲

（休憩）

講談『金屋子神伝説』
玉田玉秀齋

出演者プロフィール

玉田玉秀齋
たまだぎよくしゅうさい



留学がきっかけで日本文化に興味を持ち、2001年、四代目・旭堂南左衛門入門。英語講談や音楽コラボ講談、立川文庫続き読みなどに取り組む。2016年に四代目・玉田玉秀齋を襲名。日本海新聞にて歴史旅を毎週土曜連載中。

旭堂南雲
あしたうなんぐも



島根県邑智郡邑南出身。2017年、旭堂南左衛門入門。古典講談の継承はもちろん、仏教講談なども創作。初の？島根出身の講談師。ぜひ、応援してください。

玉田玉山
たまだぎよくぎん



2019年、四代目玉田玉秀齋入門。明治・大正に一世を風靡した講談本『立川文庫』を現代に復活させる続き読み講談会に出演。また、自らの私生活を題材にした『玉田玉山物語』も120本以上創作。

ワークショップ

講談 修羅場読みワークショップ

9/10(土) 13:30～15:00 アルテピア 小ホール
〔申込受付〕7/1(金) 10:00～ ※定員になり次第、受付終了。
講談の代表的な読み方「修羅場読み」に挑戦！初心者大歓迎！！
読み聞かせをしている方や仕事でお客様対応をしている方など、
職場や学校で言葉をハッキリ伝えたい方におススメです。

申込先：アルテピア ※詳しくはHPをご覧ください。 [アルテピア](https://www.artepia.jp) <https://www.artepia.jp>



月山富田城ワークショップ

9/25(日) 10:30～12:30 安来市立歴史資料館集合
〔申込受付〕8/11(木・祝) 10:00～ ※定員になり次第、受付終了。
平原館長の解説付きで、月山富田城に登山します。
ゲストの玉田玉秀齋さんが、山中鹿介の生涯をつづつた『三日月の影(井上越著)』を朗読します。(山頂で解散)

■プレイガイド

- 安来市総合文化ホール アルテピア TEL 0854-21-0101
- 今井書店ブルーナ店 TEL 0854-23-2808
- 安来観光交流プラザ TEL 0854-23-7667
- 島根県民会館チケットコーナー TEL 0852-22-5556
- 島根県民会館オンラインチケット「シマチケ」 TEL 0852-22-5556
- 米子市文化ホール TEL 0859-35-4171
- アクティブ・プロ TEL 0859-48-0700



子ども鑑賞支援制度

対象 小学生以上、高校生以下
※小学生保護者同伴(有料)

条件 終演後、12月3日(土)までに感想(200字以上)
〔応相談〕、書式なし)をアルテピアへご提出ください。

先着 **20名**様を
公演にご招待!

応募先 安来市総合文化ホール アルテピア
TEL 0854-21-0101

応募期間 8/11(木・祝) → 11/13(日)